



清瀬市立清瀬第三中学校

◇◇一人一人が輝く三中◇◇

学校だより2月号

〒204-0002
清瀬市旭が丘1-262
Tel 042-493-6313



学校 HP QRコード

4つの「あ・ず」とは

校長 井上 隆

2月4日の全校朝礼で、3年生の受験、今年度最後の定期考査に向けて話をしました。（一部を抜粋）

昨日立春を迎え、節分で豆まきや恵方巻を食べた家庭もあったかと思います。寒暖差や空気の乾燥の影響で新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症が猛威を振っています。規則正しい生活や感染対策のために手洗い、うがいははじめマスク着用など心がけた方が良いのかもしれない。

さて、3年生は1月の推薦試験で合格をした人もいます。おめでとうございます。卒業までの登校日30日間の中学校生活をどのように過ごせば良いか、考えてください。そして、これからが受験本番です。来週より私立の一般入試、2週間後には都立一次、分割前期受験が行われます。そして今月末には、1・2年生も学年末テストが控えています。

そこで、今日は「試験に臨む心構え」として、よく言われる『4つのあ・ず』について、話したいと思います。それは「あ」で始まり「ず」で終わる4つの言葉です。入試だけでなく定期考査にも役立つので、よく聞いてください。

1つ目の【あ・ず】は【慌てず】です。

問題用紙が配られ「始めてください。」の合図に、1秒2秒を惜しんで問題に取りかかる人がいます。気持ちはわかりますが、そこで慌てないことです。まずはゆっくり落ち着いて、自分の名前と受験番号を丁寧に、しっかり書きましょう。気持ちを落ち着かせ、ざっと最後まで問題に目を通し、およその時間配分を考えてから問題に取りかかりましょう。

始まりの1秒2秒を慌てるより、始まりの10秒・20秒で自分を落ち着かせることの方が大切なのです。

次の【あ・ず】は【焦らず】です。

途中で難しい問題、わからない問題に直面しても、決して焦らないことです。多くの入試問題は、平均点が60点前後ぐらいになるように作成されているものです。

「自分に解けない問題は、他の人にも解けない」くらいの気持ちをもってください。そして、このとき一つ目の「慌てず」のところで、ざっと最後まで問題に目を通しておいたことが、生きてきます。つまり、問題のあとの方にある「簡単な問題」や「解けそうな問題」「得意な問題・分野」に、先に取り掛かることもできるのです。難しい問題、解けそうな問題に焦ることなく、上手に時間をつかってください。

3番目の【あ・ず】は【諦めず】です。

今「難しい問題は、後回しにしてもいい。」というようなことを言いましたが、だからといってまだ時間が余っているのに「解けそうな問題」からも、いいや」と、諦めないことです。

一度解いてわからなかった問題でも、他の問題を解いたあとでやり直したら、解き方や答えがひらめくこと、他の問題がヒントになるということもあるのです。

特に都立入試の社会と理科は、昼食後の受験となります。そして、たくさんのページ数に文章や図、グラフ等があります。時間に余裕があるのだったら、最後まで読みきり、考えて諦めないでください。

4つ目、最後の【あ・ず】は【侮らず】です。

「侮る」とは、相手を軽く見て油断する、といった意味です。たとえ簡単に解けた問題でも、時間の許す限りしっかりと見直しをしてください。

特に都立高校の入試では、マークシートが導入されています。答えは合っていたのにマークする箇所を間違えた、マークの仕方を間違えた…などということは、絶対に避けたいケアレスミスです。

試験に臨む心構え【4つのあ・ず】をしっかり覚えておき「始め」の合図がかかったら、心の中で唱えてから今まで蓄えてきた力を十分発揮してください。

また、この4つのあ・ずは、目前に迫った試験勉強でも同じことが言えます。

慌てず(あわてず)・焦らず(あせらず)・諦めず(あきらめず)・侮らず(あなどらず)

3年生の皆さんの健闘を祈っています。



1月の私立推薦入試、都立推薦入試等で、1月までに進路が決定した3年生は、4割程度です。後6割の3年生が来週の私立一般入試、再来週末の都立一次・分割前期検査に向けて受験勉強に取り組んでいます。

今日までに3年生とは進路面接を想定した面接練習をしてきました。自分の行きたい学校、自分の将来の目標を達成できる学校等、、、様々な特色をもった上級学校を目指して自己PRする姿、言動は、これからの未来を担う三中生であることを確信できました。まずは、体調管理を万全にして試験に臨んでください。

2年生伝統文化・芸能体験

1月31日（金）、シテ方喜多流、能楽協会理事の金子敬一郎先生にご来校いただき、世界で一番古くから続いている演劇（能楽）について学びました。生徒たちは事前に音楽科の授業の中で能や羽衣について学び、それを基に、今回は実際の能を鑑賞することで学びを深めました。

また、金子先生から能を分かりやすく解説していただいたり、実際に揺や舞の体験もしました。揺の体験では、「羽衣」の揺の一部を体験し、先生のお手本に合わせて全員で声を出しました。舞の体験では、シテ方の舞の動きを一部体験し、全員で講師のお手本を真似ながら演舞しました。

このように本物の伝統芸能に触れる機会は滅多にないことであり、生徒たちにとって大変貴重な体験であったと思います。これを機に、さらに能楽に慣れ親しんで欲しいものです。



1年生スキー教室

1年生は、1月31日（木）～2月1日（土）2泊3日の日程で、最大の学年行事である「スキー教室」を長野県志賀高原スキー場にて行いました。中学校に入学してはじめての宿泊行事ではありましたが、実行委員が主体となって係やそれぞれの役割をしっかりと担い、充実した宿泊行事を築き上げることができました。冬のスポーツに一生懸命取り組む姿はとても素敵であり、深い感銘を受けました。学年で作り上げるこのような学びが、2年生の校外学習、3年生の修学旅行へと繋がっていきます。さらなる成長を期待しています。

保護者の皆様におかれましては、当日までの準備等を含め、いろいろとご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。



2月の予定

- 1日（土） 1年生 スキー教室
- 3日（月） スキー教室振替休日（1年生）
- 4日（火） 全校朝礼 安全指導
- 5日（水） 市教研 都立一次出願×切
- 6日（木） 学校運営連絡協議会（13時から会議室）
- 10日（月） 私立一般入試始
- 11日（火） 建国記念の日
- 12日（水） 小中交流清明小（F組）職員会議
部活再登校（16時～）
- 13日（木） ⑤カット 校内研修会 部活再登校（16時～）
- 14日（金） ⑥カット 専門委員会 中央委員会
- 17日（月） 生徒朝礼
- 18日（火） ESAT-J（1・2年生）
- 19日（水） 避難訓練
- 21日（金） 都立一次・前期学力調査 新入生説明会（児童来校）
F組校外学習
- 24日（月） 天皇誕生日振替休日
- 25日（火） 学年末考査（英国音）
- 26日（水） 学年末考査（社保美）
- 27日（木） 学年末考査（数理技）午後：作品展示の準備
- 28日（金） 作品展示週間（3月7日まで）

『命のフォーラム』

1月25日（土）午後、清瀬市教育委員会が主催する「命のフォーラム」が開催されました。この取組は、生きていることに喜びを見出し、自らの生命を大切にするとともに、他者の生命も同様に尊重する心を育む教育です。

ここでは、市内5校の生徒会役員が集い、各学校における命に関わる取組が報告されました。

